



魅力のある職場づくり

施設長 松浦光毅

当法人における採用では、職員の知人等を紹介してもらう採用手法、いわゆる「リファラル採用」も重要な採用経路の1つです。紹介する職員は、自社の風土や人間関係などを熟知していますし、対象となる知人等の人柄や性格、経験等の有無を知っているため、採用後のミスマッチも生じにくい利点があります。このリファラル採用は、職員自身がリクルーターとなります。そのため、まずは職員が知人等に「紹介したい」と思ってもらえるような会社・職場でなければなりません。

2019年4月に施行されたいわゆる「働き方改革」以降、当法人においても職員の労働環境・労働条件における様々な改善・改革を行ってきました。サービス残業の是正や、休憩時間の確保、有給取得率の向上、給与規程・就業規則の改定、他にも押印の一部廃止や、社内の申請・決裁フローの電子化、ペーパーレスの推進などICTやクラウドシステムを導入し、業務の合理化と省力化にも努めています。(対面での支援ではなく、記録や庶務などの間接業務に限る。)

「働き方改革」は制度改革、風土改革、一人ひとりの意識改革だといわれています。管理者や経営陣がイニシアチブをとりながら、社内の制度設計はもちろん、皆が皆を認め合い、応援できる風土づくりと、個人や組織が共に成長していく姿を思い描くことのできる魅力ある職場づくりに今後も努めていきたいと思えます。

キラリと光る スタッフ紹介



【支援員】

田尻 町子 (たじり まちこ)

介護福祉士、保育士、
健康運動実践指導者

長年、高齢者の介護施設等で従事し、定年を機に退職。昨年9月、南海寮に再就職。
豊富な経験と専門性を活かし、障害福祉の分野で新たなキャリアをスタートさせている。

いつも明るい笑顔で、活力にあふれている。何事にも熱心で一生懸命。軽快かつ柔軟、いろんなことにも良く気付く。この人がいるだけでワクワクするような期待感もある。何より感じるのは、いつも何だか楽しそう…。対人援助サービスのプロとしてわたしたち支援者のお手本であり、スタッフみんなが尊敬する1人の「キラリと光るスタッフ」をご紹介しますと思います。

**仕事をする上で、日頃から心掛けて
いる事、大切にしている事は？**

特別なことではありませんが、自分でお役に立てることがあれば、できるだけのをしたいとは心掛けています。大切にしていることは「もうひと手間かける」です。これは仕事だけでなく、料理でも、掃除でも人との付き合いでも同じです。あとは、自分がしてもらって嬉しい事は他の人にもできるだけやりたいと思っています。月並みかもしれませんが、相手の気持ちや立場に立つて考えることは、このお仕事の基本だと思っています。

**いつも元気ハツラツですが、
その元気の秘訣はなんですか？**

いつも元気ハツラツというわけではありませんが、できるだけ人前ではそういう姿を見せな

いようにはしているかもしれませんが(笑) 元気の秘訣は、とにかくしっかり食べて(朝食は大盛り)、しっかり眠る。(眠る前にはいつも感謝の言葉を唱えています) しっかり出す(腹に溜まった物だけでなく、不満や愚痴も文字に書いて吐き出します)、そしてよく笑う(笑いの種をたくさん見つける)です！

仕事のやりがい、利用者さんとの印象的なエピソードを教えてください。

利用者さんと一緒にレクリエーションなどで一緒に歌ったり踊ったりすると「おもしろかったなあ」「また踊ろう」と利用者さんから声を掛けていただく事があり、それが励みになっています。意思疎通が難しい利用者さんの顔や笑顔が見られた瞬間、気持ちが近づいた気がします。

**これから挑戦してみたいこと、
目標などがあれば教えてください。**

いつかヨーロッパ旅行をして、憧れのノイシュヴァンシュタイン城(ドイツにあるシンデレラ城のモデル)に行ってみたいです。本当は定年退職をしたタイミングで、記念旅行をする予定でしたが、コロナが流行して行けなくなりましたので、今はそれを目標にして、夢と体力を持ち続けて頑張りたいと思います。

2021.09.02 お楽しみ食事会

今回は屋台メニュー!

- 焼きそば ○たこ焼き ○ポテト ○えだまめ
 - やきとりなど...
- ビールやジュースで乾杯しました!!

美味しい
ビールはいかが〜

ん〜
うまか〜!

おしゃれ
しました😊



今回は屋台メニュー!
○焼きそば ○たこ焼き ○ポテト ○えだまめ
○やきとりなど...
ビールやジュースで乾杯しました!!





月に1回、生け花クラブを行っています

季節の花を綺麗に生け、玄関等に飾っていますので、来られた際にはぜひご覧下さい



宮崎みさえさんが折られた折り鶴で

壁面作成をおこなっています





Sui Watanabe



Miki Segata

福祉の道を志す若者たち

熊本学園大学社会福祉学部ソーシャルワーク実習

社会福祉士養成課程におけるソーシャルワーク実習として、熊本学園大学より2名の実習生を受入れ。約1ヵ月（8月18日～9月17日）の実習を終え、それぞれに感じたこと、学んだこと、これからの意気込みなどについてお聞きしました。

第一部社会福祉学科4年

わたなべ すい
渡辺 翠さん（天草市栖本町出身）

私は障害がある幼馴染と小・中学校の先生方の言葉をきっかけに福祉の道に進みました。現在は介護福祉士を取得し、さらに自分自身のステップアップのため、熊本学園大学に編入し社会福祉を学んでいます。今回ソーシャルワーク実習でこのような状況の中、受け入れていただき、1ヶ月お世話になりました。初めは緊張しましたが、利用者さんの方から話しかけていただき、最後の日まで楽しく実習を行うことができました。今回の実習を通して、様々な人と関わったり、実際に面談をし、個別支援計画の作成、実践、モニタリング、評価を行い、専門職としての楽しさや難しさを感じました。他事業所の見学・説明や研修、個別支援検討会議などにも参加させていただき、様々な資源と繋がりで支援が行われているのか、多職種との連携場面なども見ることができました。大学の講義だけでは学べない、現場ならではの出来事や雰囲気も体験するなど、多くの経験をさせていただきました。これから福祉の専門職として活躍できるよう、実習で学んだことや経験を生かし、相手の気持ちに寄り添うことができる福祉専門職を目指します。私にとって貴重で、大切な時間になりました。ありがとうございました。

第一部社会福祉学科3年

せがた みき
瀬形 美紀さん（天草群苓北町出身）

今回コロナ禍にも関わらず実習を受け入れていただきました。私にとって初めての实習であったため、1か月という長期間の実習が不安であり、とても緊張していましたが、利用者の皆さんと交流をして、笑顔がたくさんあり毎日楽しみながら実習で多くのことを学ぶことができました。私が特に学んだことは、分かりやすい表現を使っていくということです。コミュニケーションを行っていく中で、相手に伝えるということの難しさを実感することができ、自分の未熟さに気づききっかけになりました。職員の方から利用者との関わり方についての多くのアドバイスをさせていただき、実習が進んでいく中で伝えるということを意識しながら交流をすることができました。

私は現在3年生ではありますが、これからの学校生活の中で、今回の実習で学んだことを少しでも多く活かしていけるようにしていきたいです。これから社会福祉士として働いていくためには、まだまだ不十分なことが多いので、基礎的な知識を身につけた上で、実践経験を増やしていき、利用者に「相談してよかった」と思ってもらえるような人になりたいです。

「歌」という魔法。魔法使たちの祭典

通所センター

あいむ だより

出場者を決めました。もちろん紅白歌合戦に相応しい衣装もご家族にお願いして用意して頂きました。ガチの衣装やネタ衣装の方もいらつしました(笑) また、審査員も利用者から選出し、付度無しのがチ勝負?です。採点は男女1組ずつ歌い終えた時点で、どちらが良かったかを「紅組」「白組」が書いてあるプレートを挙げて、上がったプレートの数をポイントとして採点。皆さん歌もダンスも上手で、審査員もどちらのプレートを挙げるか難しい様子でしたので、特別にアピールタイムを設けたりして採点の基準にしてみました。最後の組までは紅組がやや優勢でしたが、お決まりの最終組の勝者にはなんと一億点(笑)の加点となり、結果…白組が逆転優勝となりました!

今後も皆さんの希望を取り入れ、それぞれが楽しめるようなイベントを行っていきたいと思います。

歌には不思議な力があるのをご存じでしょうか?カラオケでは歌う事によってストレスを発散させたり、ライブでは聞く人を魅了したり、ある種の魔法だと私は思っています。そんな「歌」という魔法をこよなく愛する魔法使い達の祭典:「あいむ紅白歌合戦」を開催しました。

まずは歌を歌いたい人、ダンスをしたい人の希望を聞き、



復活 大運動会 令和版運動会計画



昭和52年・運動会



昭和62年・運動会

コロナ禍で各種行事等が縮小、中止となる中、この秋、利用者さんの心躍る「大運動会」を数十年ぶりに復活させます。以前のように走り回ったりの競争は難しいかもしれませんが、皆さんに喜んでいただけるプログラムを思案し開催します。もちろん恒例の仮装大会も計画しています! 次号で詳細をご紹介しますので楽しみに!



まもなく見ごろ

秋の花の植え付けの時期がきました。この秋はクリサンセマムをはじめ、5種類程の花の苗を育てました。夏から異例の暑さが続き、なかなかうまく苗が育たず苦労もありましたが、育てた苗は、天草空港周辺花壇、一ノ瀬花壇、新休花壇と本町のあちこちに植え付けます。その他、市の都市計画課にも納品させて頂く予定なので、市の公園等でも南海寮で仕立てた花を目にすることができるでしょう。初冬のころには色とりどりの花が咲き皆さんに楽しんで貰えることと思います。

なんかい

2021年11月1日発行 / 南海寮広報委員会

■ご高覧いただき、ご意見・ご感想などありましたら keiyukai@cup.ocn.ne.jp までお寄せください。
■広報誌「なんかい」はホームページ <http://www.nankairyuu.or.jp/> からご覧いただけます。